

平成28年度事業報告書

1. 概況

シルバー人材センター事業は、少子高齢化が進行し労働人口が年々減少する我が国において、新たな労働力の担い手として大いに期待をされています。そのような情勢の中、当センターにおける平成28年度事業実績は、昨年まで5年連続減少していた会員数をはじめ、受注件数・契約金額・就業延人員など主要項目において前年度を上回りました。これは会員・役員・職員が一丸となり、さらに行政や各種関係団体等の協力を得て、地域に密着した事業を展開した結果であります。

重ねて、神奈川県シルバー人材センター連合会からの委託事業である「シルバー派遣事業」も、高齢者活用・現役世代雇用サポート事業として一定の実績を上げ、労働力不足の解消や高齢者の就業促進の一助をなすことができました。

また、シルバー人材センターは「働くことを通じて、高齢者の生きがいをづくりの充実及び福祉の増進を図り、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与する」ことを目的に、理事会や各委員会等による会員主体の事業運営を柱に、本年度も総会や体験就業を実施しました。そして積極的なPRの機会として、第10回の節目を迎えた「シルバーまつり」、「子ども見守り」や「おかもと福祉館敷地内整備」などのボランティア活動を実施して、シルバー人材センターの普及啓発に努めました。

2. 事業実施報告

(1) 臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業を希望するための、就業機会の確保及び提供する業務

できるだけ多くの会員に就業機会を提供できるように、次の事業を実施しました。

- ア 派遣事業及び委託事業の職域拡大のために、市内の企業等を訪問し、調査・研究をおこないました。あわせて就業開拓のためのPR活動を行いました。
- イ 一般家庭へのチラシポスティングの実施による新規受注開拓、またすでにセンター利用歴のある発注者に対して請求書送付やダイレクトメール等を活用して新たな職種の受注開拓をおこないました。
- ウ 適正就業の推進（長期就業の是正・就業交替）、「センターだより・お仕事紹介コーナー」等の活用により、就業機会の確保に努めました。
- エ 「シルバーまつり」の開催、「奉仕活動」の実施を通じ、センター事業の周知に努め、新入会員加入促進と受託事業の増加を図りました。

◎「第10回シルバーまつり」

日 時 平成28年10月29日（趣味の作品展は、10/24～10/29）

会 場 おかもと福祉館 全館及び敷地内

来場者数 302人

内 容 販売（野菜、リサイクル自転車、刃物研ぎ等）

実演・体験（網戸の張替え、垣根結び、ロープの結び方、
パソコン体験、ばーば倶楽部喫茶席）

展示（会員 趣味の作品展）

模擬店（焼きそば、焼き鳥、ポップコーン、綿菓子、射的）

近代大正琴サークル「マロンチューリップ」演奏会、抽選会

参加会員 129人

◎「奉仕活動」

日 時 平成28年10月21日

場 所 おかもと福祉館

内 容 敷地内整備（植木の手入れ・草刈り・草取り等）

参加会員 40人

オ 受注の多い職種を対象に、「職群班」を組織し、会員による自主的、主体的な事業運営を促すとともに、多くの会員が就業できるよう、受注体制の整備を推進しました。

職 群 班 5班：89人（屋外作業班、子育て支援班など）

カ 社会福祉協議会会報誌、新聞折込みタウン誌、スーパーマーケットのチラシ置き場などを活用し、センター事業のPRを行いました。

(2) 臨時的かつ短期的な雇用による就業又はその他の軽易な業務に係る就業を希望するための派遣事業及び職業紹介事業

ア 派遣事業実施の為に就業開拓を行い、3事業に8名が従事しました。

イ 派遣事業実施の為に派遣事業従事者研修会に職員を派遣しました。

ウ 職業紹介事業実施の為に企業等の調査・研究を行いました。

(3) 臨時的かつ短期的な就業及びその他の軽易な就業に係る就業に必要な知識及び技能の付与を目的とした講習

開催した技能習得講習会

講習会名	開催日	講師	参加人数
接遇講習会（第1回）	平成29年2月22日	猪瀬 智江 氏	20人
接遇講習会（第2回）	〃 3月8日	猪瀬 智江 氏	18人
ホームクリーニング講習会（第1回）	〃 3月18日	庄司 環 氏	5人
ホームクリーニング講習会（第2回）	〃 3月31日	(株)中商	4人

(4) 臨時的かつ短期的な就業及びその他の軽易な業務に係る就業を通じて、生きがいの充実及び社会参加の推進を図るための事業

ア 毎月実施する入会説明会（第3水曜日）にて、センター事業の趣旨等を理解していただくとともに、共働・共助での就業を促し、仲間との親睦・交流の大切さを説明し、入会の促進に努めました。

◎説明会参加者56人、 入会者56人

イ ホームページを活用し、幅広い情報を提供しました。

◎ 当センターホームページの管理を会員で組織するパソコン同好会に委託して、常に更新できる体制を整えました。

公式ホームページアドレス <http://www.sjc.ne.jp/ashigara/>

ウ 事業普及啓発活動を推進するとともに、「子ども見守りボランティア」等の社会参加を推進しました。

◎ 子ども見守りボランティア

毎月第3金曜日に南足柄・岡本各地区で、「不審者に行動を起こさせない地域環境づくり」をめざして、学校やその周辺で子どもを見守り、挨拶運動等を行いました。

登録人員 14人 / 実施回数 9回 / 延人日 51人日

(5) 前4号のほか、多様な就業機会の確保及び地域社会、企業等における能力の活用事業

ア 自主事業を育成し就業機会の確保に努めました。

自主事業	内容
はればれ市	農産物・工芸品の販売
ばーば倶楽部（子育て支援）	一時預かり保育
刃物研ぎ	刃物研ぎ（おかもと福祉館内）
リサイクル自転車	放置自転車等の再生／販売
パソコンヘルプデスク	パソコン教室／デジカメ撮影教室
オーディオ同好会	音楽教室
七宝焼き	七宝焼き教室

（事業開始順）

イ 市役所各担当課と連携し、様々な分野の市民活動やボランティア活動、技術や経験を生かし、地域の活性化につながる活動の支援をしました。

(6) その他目的を達成するための事業

ア. 安全就業

① 安全・健康講習会の開催

日 時 平成29年1月13日
会 場 狩野公民館
内 容 高齢者の水分補給の重要性について
シルバー人材センターの事故状況・安全宣言 他
講 師 鎌田千洋氏 (大塚製薬工場横浜支社)
安全管理委員会

参加人員 63人

② 安全パトロールの実施

安全管理委員会と協力をして、会員の就業場所等のパトロールを実施。
就業場所の安全確認や、会員に対する安全喚起をおこないました。

③ 事故発生状況

傷害事故 2件 (虫刺され、転落による腰の脱臼)

賠償事故 1件 (石飛ばしによるガラスの破損)

イ. 賛助会員の加入推進

市内企業等に対し加入促進に努め、下記のとおり協力を得ることができました。

(賛助会費 1口 3,000円)

賛助会員入会状況 企業・団体 5件 / 11口

賛 助 会 員
株式会社 中商
富士ライト 株式会社
有限会社 中戸川塗料店
社会福祉法人 南足柄市社会福祉協議会
富士フィルム生活協同組合

(入会順)

ウ. 会員活動への支援 (互助会、サークル活動等)

3. 会員の状況

平成29年3月31日現在の会員数は258人、詳細は別表2のとおり。